

テーマ
Theme

選挙を体験してみよう

学校名
School
name

近江八幡市立安土中学校(2年生)

講師等
Lecturer
etc.

滋賀県選挙管理委員会事務局

実施日
Date

平成27年10月26日

教科等
Subject

社会

授業
Class

公職選挙法の一部改正により、平成28年6月19日より後に行われる選挙から、選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられます。生徒たちは、まず、選挙の意義や歴史、現在の選挙の投票率の低さの原因やその対策等について、グラフや図・表を見ながら学びました。その後、選挙管理委員会の2人の職員（候補者）が主張する「理想の給食メニュー」についての演説を聞いたり、選挙公報を見比べたりしながら、模擬選挙を体験しました。生徒たちは、どちらのメニューがよいかを自分で考え、投票をしました。実際の選挙で使用する記載台や投票箱が用意され、受け付ける(名簿確認する)人や投票用紙を渡す人、投票立会人も実際の選挙と同じように配置され、生徒たちの手で開票も行われました。

講師の方は「選挙は、自分たちの代表を決める大事なものです。『自分たちの暮らしを良くしたい』等の願いを政治に伝える大切な機会なので、18歳になったら必ず選挙に行ってくださいね。」と結ばれました。

感想
Impression

生徒の感想 Impression from Children

- 僕も、しっかり選挙に行こうと思いました。
- 私たちも18歳になったら、しっかりと考え、投票をしたいです。

学校より Impression from school

今年度、18歳以上に選挙権年齢が拡大されたこともあって、生徒にとっても関心ある取り組みとなりました。もう少しゆっくりできれば良かったなあと思いますが、講師の方々にも時間配分は一番苦労していただいた点だと思います。事前打ち合わせや授業の内容など、大変丁寧に準備していただき、そのことも当日の充実した内容になりました。

講師より Impression from lecturer

今回の出前講座は、「学校支援メニュー」を通しての申し込みであり、学校、しが学校支援センター、県と市の選挙管理委員会が一体となって取り組めた授業だったと思います。投票や開票が思ったより時間がかかってしまいましたので、今後は全体の動きを効率的に行えるようにします。

～メッセージ～

今回の出前講座を通じて、選挙や投票を身近なものと感じていただき、自分の一票が選挙の結果を変える可能性を持っているということを実感していただけたのではないかと思います。この経験を活かして、数年後選挙権を得た時に、意識を持って、進んで投票に行ってくださいませようお願いします。